慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫平成二十四年度彙報
Sub Title	Report of 2012
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2013
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.48 (2013.) ,p.361- 371
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	山城喜憲元教授退職記念
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20130000-0361

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫

平成二十四年度彙報

Ⅰ 人　事

○文庫長・主事

平成二十四年九月末日に文庫長の任期が満了し、同十月一日付で、文庫長に山本英史君が、主事に住吉朋彦君が再任した。

○文庫委員

川村晃生君の定年退職に伴い、平成二十四年四月一日付で、文学部教授佐藤道生君に新たに委嘱した。また同日付を以て、商学部教授種村和史君に新たに委嘱した。

○名誉教授・顧問

平成二十五年二月十五日、大学名誉教授・文庫顧問の太田次男君が逝去された。享年九十四歳。

○文庫員

平成二十四年四月一日付で、住吉朋彦君が教授に昇任した。また同二十五年三月末日を以て、山城喜憲君が定年退職した。山城君の在職は、研究嘱託として四年、文庫員として三十一年。

○研究嘱託

平成二十四年四月一日より、文庫委員への就任に伴い、佐藤道生君への委嘱を中止した。また同日付で本塾大学院国文学専攻博士課程在籍の舘野文昭君、同山崎明君に新たに委嘱した。

○事務職員

平成二十四年四月一日付で山本麻里子君が事務嘱託に就任した。また同五月末日を以て事務職員の吉岡菊子君が異動し、同六月一日付で志木高等学校より、吉田敬君が新たに赴任した。また同二十五年三月末日を以て、事務嘱託の西山洋介君が、任期満了に伴い退職した。

Ⅱ 斯道文庫委員会

第一回・平成二十四年四月二十七日（金）

〈報告事項〉

（一）「斯道文庫論集」第四十六輯の上梓について

（二）平成二十四年度の訪問学者受入について

〈審議事項〉

（一）平成二十五年度の補充人事について

平成二十四年度末を以て退職する山城喜憲君の後任として、金沢大学人間社会研究域准教授の一戸渉氏を、本文庫准教授に任用する件。

（二）訪問研究員（日本学術振興会）の職位附与について

本文庫に在籍する日本学術振興会特別研究員に対する慶應義塾内の職位附与につき、塾内の規定に基づき手続を定める件。

以上承認。

第二回・平成二十四年六月二十九日（金）

〈報告事項〉

（一）平成二十三年度の研究成果について

〈審議事項〉

（一）平成二十四年度の研究事業計画について

（二）文庫長及び主事の選任について

平成二十四年九月末日を以て任期満了を迎える文庫長の後任について、山本英史君の再任を認めて推薦し、主事に住吉朋彦君を留任させる件。

以上承認。

第三回・平成二十四年十月三十一日（水）

〈審議事項〉

（一）平成二十五年度予算について

（二）平成二十四年度斯道文庫講座・同設置講座の担当について

（三）訪問研究員（日本学術振興会）の職位附与ついて

以上承認。

第四回・平成二十五年二月二十二日（金）

〈報告事項〉

（一）平成二十五年度予算申請について

〈審議事項〉

（一）研究嘱託の委嘱更新について

（二）平成二十五年度文庫員の塾外出講について

（三）センチュリー文化財団赤尾記念基金による研究補助審査

以上承認。

Ⅲ　研究調査

一　国書の部

Ⅰ　歌書の研究

1　勅撰和歌集諸本の研究　川上新一郎・佐々木孝浩

2　私家集・歌合等の研究　佐々木

3　歌書注釈書類の書誌調査研究　川上・佐々木・舘野文昭・山崎明

Ⅱ　物語書類の研究

1　物語諸本の研究　佐々木

2　室町時代物語諸本の研究　石川透
3　人麿影供及び人麿伝記類の研究　佐々木

Ⅲ　日本漢学の研究
1　中古漢詩文集の調査研究　堀川貴司・住吉朋彦・山崎
2　中世禅林注釈書・類書類の調査研究　堀川・住吉
3　中世禅林漢詩文集・法語集の研究　堀川・住吉
4　中世博士家の日記・改元記の研究　小川剛生
5　近世漢詩文集の書誌調査　堀川・住吉

Ⅳ　近世国学者・漢学者の著作研究
1　伴信友自筆稿本並びに書入本の調査　川上
2　橘守部自筆稿本類並びに書簡の調査　川上
3　松崎慊堂自筆稿本並びに書入本の調査
（著作類書誌解題の作成）　山城喜憲・高橋智・堀川
4　狩谷棭斎自筆稿本並びに書入本の調査　山城・堀川
5　亀井家学書の整理と調査　山城・堀川・住吉
6　高峯東晙著作類の調査研究　堀川・住吉
7　林羅山著作類の調査研究　堀川

二　漢籍の部　―漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究
山城・高橋・堀川・住吉・金文京・山崎

Ⅰ　中国版本（宋元版・明清版）の調査研究
1　日本所在宋版の伝来価値による分類研究　高橋
2　祝穆編書の版本調査　住吉

Ⅱ　旧鈔本の調査研究
1　南北朝鈔本論語集解の本文研究　高橋
2　老子道徳経の本文と書入の研究　山城

Ⅲ　古刊本（五山版・古活字版）の調査研究
1　経部古活字版の版種調査　高橋
2　五山版詩人玉屑の版本調査　住吉
3　国立歴史民俗博物館蔵古刊本の調査　堀川・住吉

Ⅳ　和刻本（江戸時代刊刻漢籍）の調査研究
・　四書五経の版種調査　高橋

Ⅴ　朝鮮版・越南版の調査研究
・　ガスパルドヌ文庫越南版の調査　高橋

三　蔵書調査・目録の作成

Ⅰ　斯道文庫蔵特殊文庫善本類他
1　坦堂文庫目録の作成　山城・高橋・住吉
2　大曾根文庫目録の作成　堀川・住吉
3　センチュリー文化財団寄託資料目録の作成　全員
4　複写資料のデータベース化及びマイクロフィルム等目録の編纂　全員

Ⅱ　旧藩校等の蔵書調査・目録作成
1　庄内藩致道館蔵書　高橋

2　紀州藩文庫蔵書　高橋
3　島原松平文庫蔵書　川上・佐々木
4　興譲館高等学校蔵書　高橋・堀川

Ⅲ　その他諸文庫の蔵書調査
1　建仁寺両足院蔵書調査　山城・堀川・住吉
2　陽明文庫蔵漢籍準漢籍の調査　山城・高橋・堀川・住吉
3　佐川町立青山文庫蔵書の調査　住吉・堀川
4　正宗文庫蔵書の調査　小川
5　慶應義塾大学蔵近世後期小説と周辺文芸書の調査　津田眞弓
6　慶應義塾図書館蔵橋本経亮旧蔵「香果遺珍」の調査　佐々木・堀川
7　小布施町立図書館鴻山文庫の調査　住吉・堀川
8　小布施町岩松院蔵書の調査　堀川・住吉
9　宮内庁書陵部蔵漢籍の調査　高橋・堀川・住吉・金

四　書物文化史の研究
Ⅰ　日本古典籍の形態学的研究　佐々木
Ⅱ　近世・近代漢学者の筆跡類の研究　堀川
Ⅲ　東海道関連典籍の研究　津田
Ⅳ　版木の調査研究　高橋・堀川・住吉

5　その他

○研究助成

「陽明文庫所蔵漢籍・準漢籍コレクションの形成に関する研究」
本塾学事振興資金　九十万円　堀川・山城・住吉

「一五―一七世紀に於ける絵入本の世界的比較研究の基盤形成」
私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（分担）二百五十万円　高橋

「一五―一七世紀に於ける絵入本の世界的比較研究の基盤形成」
私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（分担）二百五十万円　佐々木

「清朝宮廷演劇文化研究」文部科学省科学研究費補助金（特別推進研究・分担）六十万円　高橋

「等級的基準作製の観点から見た日本所在中国古籍鑑定研究」
日本学術振興会科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究・代表）六十万円　高橋

「宮内庁書陵部収蔵漢籍の伝来に関する再検討―デジタルアーカイブの構築を目指して―」日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究A）八百万円　住吉・高橋・堀川・金

○センチュリー記念基金

「漢学者・文人を中心とする書簡・筆跡類の研究」（二十万円）　堀川

「古筆本家旧蔵資料の整理的調査研究」（四十万円）　小川

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果

山城喜憲

永青文庫寄託　坦堂文庫目録稿　漢籍　子部（「斯道文庫論集」第四十七輯・平成二十五年二月）

川上新一郎

古今和歌集注釈書・伝授書年表（稿）（「斯道文庫論集」第四十七輯、佐々木孝浩・伊倉史人・山本令子・石神秀美と共同）

高橋　智

京師図書館善本簡明書目・稿本について―中国版本学資料研究―（「斯道文庫論集」第四十七輯）

佐々木孝浩

和歌と巻子装（英訳付、『世界へひらく和歌 言語・共同体・ジェンダー』・勉誠出版・二十四年五月）

日本の書と紙―古筆手鑑『かたばみ帖』の世界（共著・A5判・三弥井書店・二十四年六月）

長門二宮忌宮神社大宮司竹中家の文芸―未詳家集断簡から見えてくるもの―（「中世文学」第五十七号・二十四年六月）

『卜養狂歌絵巻』における挿絵と本文（『貴重書の挿絵とパラテクスト』・慶應義塾大学出版会・二十四年九月）

定家本としての『枕草子』―安貞二年奥書の記主をめぐって（『平安文学をいかに読み直すか』・笠間書院・二十四年十月）

巻子装の平家物語―「長門切」についての書誌学的考察―（「斯道文庫論集」第四十七輯）

室町期東国武士が書写した八代集―韓国国立中央図書館蔵・雲岑筆『古今和歌集』をめぐって―（「成城国文学」第二十九号・二十五年三月）

書物としての平家物語（「軍記と語り物」第四十九号・二十五年三月）

堀川貴司

蒼海に交わされる詩文　東アジア海域叢書十三（共編・A5判・汲古書院・二十四年十月）

禅僧による禁中漢籍講義―近世初期『東坡詩』の例―（『蒼海に交わされる詩文』）

「詩歌合（文明十五年）」について（「かがみ」第四十三号・二十四年十二月）

増補・改編本による補遺および諸本所収作品対照表―『新選集』『新編集』研究その三―（「斯道文庫論集」第四十七輯）

住吉朋彦

『詩人玉屑』版本考（「斯道文庫論集」第四十七輯）

金　文京

三人閑談「漢詩を楽しむ」（海江田万里、金文京、竹中淑子・「三

田評論」一一五五号・二十四年四月）
福澤諭吉の漢詩14　『民情一新』完成と中上川彦次郎との詩の応酬・（「福澤手帳」第百五十三号・二十四年六月）
毘沙門信仰による都市伝説と預言書（『東アジアの今昔物語―翻訳・変成・予言』・勉誠出版・二十四年七月）
『萍遇録』と「蒹葭堂雅集圖」―十八世紀末日朝交流の一側面（「東方学」第百二十四輯・二十四年七月）
水戸黄門「漫遊」考（講談社学術文庫・二十四年八月）
福澤諭吉の漢詩15　花火と贋札事件―人生は劇場、すべては児戯（「福澤手帳」第百五十四号・二十四年九月）
新発見の朝鮮銅活字本『三国志通俗演義』について（『林田慎之助博士傘寿記念三国志論集』・汲古書院・二十四年十月）
李白―漂泊の詩人その夢と現実（A5判・岩波書店・二十四年十月）
東アジアの三国志演義（「アジア情報室通報」第十巻第四号・国立国会図書館・二十四年十二月）
座談会・漢文文化圏と古代日本（デイヴィット・ルーリー、品田悦一氏、金文京・（「アナホリッシュ国文学」第一号、二十四年十二月）
書評・大谷雅夫『歌と詩のあいだ―和漢比較文学論攷』（「和漢比較文学」第五十号・二十五年二月）
古代日中比較文学についての断想―読むことと書くこと（「古代文学」第五十二号・二十五年三月）
東亜漢文訓読起源与仏経漢訳之関係―兼談其相関語言観及世界観（漢文、『文化移植与方法―東亜的訓読・翻案・翻訳』・二十五年三月）

石川　透

奈良絵本・絵巻のたのしみ―おとぎ話のはじまり―（慶應義塾大学絵入り本プロジェクト・二十四年五月）
室町物語影印叢刊48・西行物語（A5判・三弥井書店＜本叢刊共通＞・二十四年六月）
保元・平治物語絵巻をよむ（共編、B5判・三弥井書店・二十四年八月）
絵本・絵巻に見る京都（慶應義塾大学絵入り本プロジェクト・二十四年十月）
室町物語影印叢刊50・十本扇（二十四年十二月）
源平盛衰記絵本をよむ（共編、B5判・三弥井書店・二十五年三月）

津田眞弓

江戸戯作を泳ぐ鯉―琴高・端午・瀧昇り・人魚・鯉摑み（『鳥獣虫魚の文学史　魚の巻―日本古典の自然観』四・三弥井書店・二十四年八月）

観光資源としての『奥の細道』―震災後のみちのくで考える（「三色旗」第七百七十四号・二十四年九月）　小川剛生

足利義満　公武に君臨した室町将軍（中公新書二一七九・中央公論新社・二十四年八月）

心珠詠藻の作者―戦国大名と在国公家とのはざまにて―（「文学」隔月刊第十三巻第五号・二十四年九月）

Ⅳ　調査出張

平成二十四年四月十三日　静岡市清見寺（科研費）　堀川貴司・住吉朋彦

七月十一日―十三日　京都市陽明文庫　山城喜憲・堀川・住吉

七月十五日―二十日　京都市建仁寺両足院　山城・堀川・西山洋介

七月二十六日―二十七日　奈良県吉野郡吉野町阪本龍門文庫　川上新一郎

八月七日―八日　名古屋市蓬左文庫・三重県三重郡朝日町歴史博物館　川上・住吉

九月三日―四日　千葉県佐倉市国立歴史民俗博物館（科研費）　住吉

九月十八日―十九日　京都市京都大学附属図書館・岡山市岡山大学附属図書館　住吉

十月十日　奈良県天理市天理大学附属天理図書館　佐々木孝浩

十一月二十四日―二十五日　愛知県刈谷市中央図書館・名古屋市蓬左文庫　堀川

十一月二十六日　愛知県豊田市猿投神社　高橋

十一月二十九日　京都市京都国立博物館　高橋

十二月十六日―二十二日　京都市建仁寺両足院　山城・堀川・住吉・西山

十二月二十五日　大津市比叡山延暦寺叡山文庫　山崎明

二十五年一月十四日―十六日　福岡県筑紫野市福陵書店・福岡市九州大学文系合同図書室・同中央図書館・京都市京都大学人文科学研究所　山城

二月六日―七日　滋賀県甲賀市水口図書館・同彦根市立図書館　高橋

二月十一日―十三日　山口県宇部市図書館・萩市図書館　高橋

二月二十四日―三月一日　岐阜県加茂郡八百津町大仙寺・京都市陽明文庫・大阪市大阪府立中之島図書館・名古屋市名古屋大学附属中央図書館　山城・堀川・住吉・舘野文昭

三月六日―七日　大阪市相愛大学図書館・京都市京都大学文学研究科図書館　佐々木

三月六日―九日　長野県上高井郡小布施町立図書館　堀川・住吉

三月十三日―十六日　鹿児島市鹿児島大学附属図書館

高橋・住吉・西山

三月二十日―二十二日　大津市比叡山延暦寺叡山文庫・京都市龍谷大学大宮図書館　山崎

三月二十五日―二十六日　奈良県吉野郡吉野町阪本龍門文庫　川上

三月二十五日―二十七日　静岡県掛川市図書館・静岡市立中央図書館　高橋

○海　外

平成二十四年十一月二十日―二十四日　中華人民共和国上海市上海図書館（科研費）　住吉

二十五年二月二十五日―二十八日　中華民国台北市故宮博物院（科研費）　高橋

三月十一日―十六日　英国ロンドン市大英図書館（科研費）　佐々木・堀川

三月二十日―二十三日　大韓民国ソウル市国立中央図書館（国文学研究資料館資料調査）　堀川

その他　お茶の水図書館　宮内庁書陵部　国文学研究資料館　国立公文書館　国立国会図書館　実践女子大学図書館　水府明徳会　静嘉堂文庫　大東急記念文庫　東京国立博物館　東京大学文学部漢籍コーナー　同国語研究室　東京大学史料編纂所　東京大学総合図書館　東京大学東洋文化研究所　東京都立中央図書館　東洋文庫　徳川記念財団　一橋大学附属図書館　前田育徳会尊経閣文庫　無窮会図書館　早稲田大学中央図書館

Ⅴ　斯道文庫講座

○斯道文庫書誌学講座（大学院）

Ⅰ（春学期）Ⅱ（秋学期）（国文学）　川上新一郎

室町期以前成立の歌書並びに注釈書の検討と整理

Ⅲ（春学期）Ⅳ（秋学期）（漢籍）　山城喜憲

漢籍目録著録法

Ⅴ（春学期）Ⅵ（秋学期）（基礎）　堀川貴司

日本の版本　（以上、各2単位）

○斯道文庫設置講座（学部）

書物と文化Ⅰ（春学期）　住吉朋彦

アジアの中の、日本の書物

書物と文化Ⅱ（秋学期）　住吉

アジアの中の、日本の書物（続）

書物文化史研究Ⅰ（春学期）　佐々木孝浩

日本古典籍の形態と内容の関係

書物文化史研究Ⅱ（秋学期）　高橋　智

中国の書物と文化　（以上、各2単位）

Ⅵ　講演会・シンポジウム

○「日本文学における言説編成機能に関する日仏共同研究―集

と断片―」二〇一二年度シンポジウム「断片のディスクール―書翰・草稿・詠草―」（共催：国文学研究資料館・コレージュドフランス日本学高等研究所・フランス東アジア文化研究所）
平成二十四年九月七日（金）・八日（土）　於南校舎ホール
○斯道文庫講演会（第二十四回）
二十四年十一月二日（金）　於研究室棟会議室
講師　東京国際大学教授・東北大学名誉教授　花登正宏氏
演題　我が国における中国字書の受容―『洪武正韻彙編』の場合

Ⅶ　展　示　会

○「橘守部の学問―斯道文庫コレクション展―」（共催：三重県三重郡朝日町歴史博物館）
会場　朝日町歴史博物館
期間　平成二十四年八月一日より九月二日まで
○センチュリー文化財団寄託品展覧会
「日本の書状」（共催：慶應義塾大学アート・センター）
会場　三田キャンパス図書館展示室・南別館アート・スペース
期間　二十四年十月三十日より十一月三十日まで

Ⅷ　図　　書

平成二十四年度図書増加冊数　七一三冊
内寄贈書　一九三冊
平成二十四年度逐次刊行物増加数　三種
平成二十五年三月末日現在累計蔵書数　一二一、五六三冊
他に寄託図書　約三六、七〇〇冊
寄託美術品　センチュリー文化財団コレクション
（文庫約一万五千冊を含む）　一、七四〇点

平成二十四年十一月、関場武本文庫顧問より、日本近世辞書及び関係図書約五百七十二冊の寄贈を賜った。これらの図書は、名称を「丹澤文庫」としてご厚情を記念し、その活用を図るべく、現在鋭意整理中である。ここに特記して感謝を申し上げる。

この他に本年度御厚情をお寄せ頂いた主な寄贈者（逐次刊行物を除く）の方々の芳名を左に録し、深甚の謝意を表する（敬称略）。

愛知県立大学附属図書館　アジアの文化と思想の会　朝日町歴史博物館　勉誠出版　仏教美術研究上野財団　大仙寺　大東文化大学　榎原雅治　古田節夫　藤本幸夫　学習院大学東洋文化研究所　石川県立歴史博物館　実践女子大学文芸資料研究所　影山輝國　梶浦晉　神奈川県立金沢文庫　神鷹徳治　関西大学アジア文化研究センター　同文化交渉学教育研究拠点　花乱社　慶應義塾大学文学部　同言語文化研究所　同三田メディアセンター　国家図書館（台北市）　國學院大學　国際文化会館　九州国立博物館　京都大学人文科学研究所　京都国立博物館　中川德之助　中島圭一　西尾市岩瀬文庫　二松学舎大学　ノート

ルダム清心女子大学生活文化研究所　大分県教育委員会　大沼晴暉　大阪市立大学大学院都市文化研究センター　尾崎康　盧京姫　崎川隆　青裳堂書店　昭和女子大学光葉博物館　鈴木啓造　田島公　高田時雄　高橋裕次　武田科学振興財団杏雨書屋　東京大学東洋文化研究所　戸原純一　東洋文庫　八木書店　芳村弘道　雪嶋宏一

Ⅸ　文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィルム等による副本の作製を行った。（累積の未整理分の登録数も計上し、本年度撮影の所蔵機関以外の複写物も含まれる。）

平成二十四年度増加数

百呎ネガフィルム	三五リール
D・Dフィルム	二二リール
同　ポジフィルム	三リール
電子媒体（DVD―R）	一七枚
紙焼写真・電子複写	三八八冊

平成二十五年三月末日現在累計

百呎ネガフィルム	二、〇一七リール
同　D・Dフィルム	一、三八二リール
同　ポジフィルム	四、三三一リール
電子媒体（DVD―R）	六九枚
紙焼写真・電子複写	八、〇三四冊
同（未装丁）	約六〇〇〇枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表された所蔵者各位の御厚意によるものである。芳名を録して、深甚の謝意を表する。

足利学校遺蹟図書館殿　建仁寺両足院殿　陽明文庫殿

Ⅹ　見　学　者

ライデン大学・イフォ・スミッツ　駒澤大学・櫻井陽子他十名　成城大学大学院生七名　早稲田大学大学院生十九名　宮崎市清武交流使節団三十三名　カリフォルニア大学バークレー校南東アジア図書館ヴァージニア・ジンイ・シィ　コレージュドフランス・ディディエ・ダヴァン（敬称略）

Ⅺ　刊行事業

一、斯道文庫論集　第四十七輯　A5判四五四頁　二十五年二月二十八日発行

既刊図書一覧

斯道文庫書誌叢刊

江戸時代書林出版書籍目録集成四巻

室町時代物語類現存本簡明目録

○コルディエ文庫分類目録　二千円

大阪府立 岸和田高等学校和漢書目録

○慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫収蔵 マイクロフィルム等目録初輯　七千円

○慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫 貴重書蒐選 図録解題　八千円

◇古今集注釈書伝本書目　三万円

○慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫蔵 浜野文庫目録―附善本略解題　二万円

斯道文庫古典叢刊

○四部合戦状本平家物語　二万円

○百二十句本平家物語　一万五千円

大かうさまくんきのうち

諸本対照十七条憲法訓読並校異

○未刊影印橘守部著作集十巻　各巻七千～一万円（一部品切）

○慶應義塾大学図書館蔵 小津家古筆切集影　三千六百八十九円

◇中世聖徳太子伝集成五巻　九万八千円

○阿部隆一遺稿集四巻　各巻九千～二万円（一部品切）

○斯道文庫三十年略史　三千五百円

◇図説 書誌学 ―古典籍を学ぶ　三千五百円

（○印は汲古書院販売　◇印は勉誠出版販売　税別）